



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE Y'S MEN'S CLUB OF GOTEMBA
CHARTERED 1986.4.7

2026.1
No.473

第1例会：毎月第2木曜日18：30～ 第2例会：毎月第4木曜日18：30～ 会場：YMCA東山荘 TEL：0550-83-1133/FAX:0550-83-1138
〒412-0024静岡県御殿場市東山1052(公財)日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘 URL <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>
OFFICE:YMCA TOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 E-MAIL:tozanso@ymcajapan.org

会長：前原 末子

書記：大割 克美

会計：内海 昭美

監事：杉山 将己



国際会長主題 “Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」

アジア地域会長主題 “Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」

東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」

富士山部部長主題 「参加して生き活き学ぶ我が奉仕」

御殿場クラブ会長主題 「和顔愛語の心でクラブ活動と奉仕を」

御殿場クラブ活動方針

1. 東山荘と共に地域奉仕活動を行う。
2. 会員相互の親睦を図り、信頼関係の構築をなす。
3. 健全なる青少年の為に、YMCAと共に力を注ぐ。
4. DBCを始めとする他クラブとの交流を促進する。
5. EMC増強によるメンバーとクラブの強化を目指す。



2026年1月例会プログラム

司会 平野正文Y's

1. 開会の言葉 稲田精治 Y's
2. 開会点鐘 ミクラブ会長
3. ワイズ・ツング・ワイズの信条 司会者
4. ミクラブ会長挨拶 ミクラブ会長
5. ゲスト・ビジター紹介 沼津クラブ会長
6. 富士山部長挨拶 勝又隆吉Y's
7. 食前感謝 三島クラブ
8. 食事
9. 誕生日・結婚祝い 各クラブ
10. スマイル・YMCA基金報告 各クラブ
11. 閉会の言葉 御殿場クラブ
12. 閉会点鐘 ミクラブ会長

例会報告：杉山博恵Y's プリテン原稿：秋田敬Y's

《今月の聖句》

マタイによる福音書10章8節

病人をいやし、死者を生き返らせ、重い皮膚病を患っている人を清くし、悪霊を追い払いなさい。
ただで受けたのだから、ただで与えなさい。

ただでと言うと無料でと受け取る。
ここでいう「ただ」は「賜物」を意味している。
「賜物」とは「与える」という意味を持つ。
無料で配布される雑誌をフリーペーパーと言うが、このフリーが相応しい。
「賜物」として与えたのだから自由に使いなさいと意味に通じる。



1月結婚記念日おめでとうございます！

自己申告

1月お誕生日おめでとうございます！

1/3 大割克美

1/5 前原末子Y's

1/17 川上秀範Y's

パートナー

1/26 小野健二Y's

1/31 前原和敏Y's



【12月例会報告】

在籍数	14名	メネット	0名	スマイル報告	19,000
出席者	7名	コメント	0名	スマイル累計	773,070
メキップ	名	ゲスト	16名	YMCA基金	4,132
出席率	50%	ビジター	5名	YMCA累計	263,290
修正出席率	%	出席者		BF活動切手	
		合計	28名		

若林Y'sの司会、前原会長の開会点鐘で12月クリスマス例会がスタートしました。今回、近隣Y's men's clubの伊東クラブ、熱海G、富士山部、富士五湖クラブの方々や、御殿場Y'sメンバーが誘って来ていただいたゲストを含め28名と多くの方がクリスマス例会に参加を頂きました。

しかし乍ら、御殿場倶楽部のメンバーの参加数は6名という事もあり事前準備を含め大変忙しながらも協力して開会することができました。

ワイズソング・ワイズの信条では、一同で実施をしました。会場が1つにまとまった感じがし、仲間の大切さや繋がり的重要性を改めて感じる事ができました。

料理はバイキング形式のクリスマス仕様という事で豪華な料理が提供をされました。アルコールも振舞われ、多くの参加者の満足度を大いに満たしてくださいました。

親睦会では、カラオケ大会が行われ様々な美声が飛び交い大盛り上がりしましたが、予定していた相互で持ち寄ったクリスマスプレゼントの交換を行うビンゴ大会は、時間の都合上くじ引きでの交換となってしまいました。カラオケもくじ引きでのプレゼント交換も、どちらも大盛り上がりイベントとなりました。

多くの方が参加して頂いた反面、御殿場Y'sメンバーが少ない中でのクリスマス例会となりましたが、前原会長の要所を締めるリーダーシップと若林Y'sの司会、他メンバーのおもてなしの気遣いより他clubの方々等との素晴らしい交流を図ることができた定例会となりましたことご報告申し上げます。



クリスマス例会



ブリテン原稿

佐野恵美



子供の頃、お正月と言えば冬休みと重なってとてもワクワクしてた記憶があります。その中でも、母の故郷である宮崎県高千穂町の近辺の村での「夜神楽」が特別な印象で深く心に残っています。

五穀豊穡への感謝と豊作を祈願する神事で、村人がお面をつけて夜通し神楽を舞います。寒さの中、大人達はお酒を飲みながら、天照大神が岩から誘い出される舞に大盛り上がり。

「ヨイヨイサッサー ヨイサッサー」と足を踏みならして子供達も踊りまくり大興奮!!

今では、国の重要無形民俗文化財に指定されていますが、昔は田舎の人達の素朴な楽しみのひとつだった様な気がします。

2026年・丙午年を迎えて —— 情熱と再生の年



2026年は丙午（ひのえうま）年にあたります。

「丙」と「午」はともに火の性質を持ち、強いエネルギーと情熱が重なる年とされています。古くから特別な意味を持つ年として語られてきましたが、現代において大切なのは迷信ではなく、火が持つ本質的な力に目を向けることです。

火は不要なものを焼き尽くし、新しい流れを生み出します。2026年は、これまで惰性で続けてきた習慣や価値観を見直し、「本当に必要なものは何か」を問い直す再生の年となるでしょう。

また丙午は行動力の象徴でもあり、ためらっていた挑戦に踏み出す好機です。ただし情熱が強いからこそ、冷静さと周囲への配慮を忘れないことが重要になります。勢いとバランス、その両立が一年を実りあるものにします。

丙午年は「怖い年」ではなく、自分の内なる火を正しく灯す年。燃やすべきものを手放し、次の時代へ向けて一步を踏み出したいものです。

編集後記